

第10回（仮称）下井草まちづくりラボ

# まちづくりの方針・取組の 方向性の検討④

## 【みどりと景観】

2026年1月10日（土）

杉並区市街地整備課鉄道立体係



# 本日の流れ

- 1 開会
- 2 第7回～第9回（仮称）下井草まちづくりラボの振返り
- 3 第10回（仮称）下井草まちづくりラボについて
- 4 みどりと景観に関するミニ講義

（日本大学理工学部土木工学科 関 文夫教授）

- 5 みどりと景観について方針・取組の方向性の検討（グループワーク）
- 6 グループワーク成果発表
- 7 次回のスケジュール
- 8 閉会

1

# 開会



2

# 第7回～第9回

(仮称) 下井草まちづくり  
ラボの振り返り



# 令和7年度（仮称）下井草まちづくりラボスケジュール

第7回（仮称）下井草まちづくりラボ

日時：令和7年9月27日（土）午前9時～12時

会場：桃井第五小学校体育館

テーマ：方針・取組みの方向性の具体的な検討①（旧早稲田通りの安全化）



第8回（仮称）下井草まちづくりラボ

日時：令和7年10月25日（土）午前9時～12時

会場：桃井第五小学校体育館

テーマ：方針・取組みの方向性の具体的な検討②（駅前広場・交通結節点のあり方①）



第9回（仮称）下井草まちづくりラボ

日時：令和7年12月6日（土）午前9時～12時

会場：桃井第五小学校体育館

テーマ：方針・取組みの方向性の具体的な検討③（駅前広場・交通結節点のあり方②）



第10回（仮称）下井草まちづくりラボ

日時：令和8年1月10日（土）午前9時～12時

会場：桃井第五小学校体育館

テーマ：方針・取組みの方向性の具体的な検討④（みどりと景観）

# 第7回（仮称）下井草まちづくりラボ振り返り

旧早稲田通りの安全化をテーマにグループワークを行いました。

グループワークでは、旧早稲田通りの一方通行化や無電柱化等をふまえ、キットを使用した道路断面構造の検討や大判地図を使用したバスルートの検討を行い、課題解決に向けて具体的に議論しました。

その結果、4種類のバスルート案を作成しました。



旧早稲田通り検討キット（4班）



交通ネットワーク検討シート（5班）

6 旧早稲田通りの安全化【実現に向けたアイデアシート】	
—整備内容に応じて、誰がどのような影響を受けるかを考えみましょう—	
<b>検討した整備内容についてお聞かせください。（①無電柱化 ②バリアフリー化 ③一方通行化 ④自転車道化）</b>	
影響を受けらる人	どのような影響が生じるでしょうか？ 実際によって 誰が最も 影響されることがありますか？
歩行者	① 電柱を斜めに設けた場合 ② 通行空間を確保するための自転車道の設置 ③ 一方通行化 ④ 自転車道化
車いす利用者 （ベビーカー利用者）	① 道路を確保するための自転車道の設置 ② 一方通行化 ③ 自転車道化
自転車	① 一方通行化 ② 通行空間を確保するための自転車道の設置 ③ 一方通行化 ④ 自転車道化
車	① 一方通行化 ② 通行空間を確保するための自転車道の設置 ③ 一方通行化 ④ 自転車道化
商店街	① 一方通行化 ② 通行空間を確保するための自転車道の設置 ③ 一方通行化 ④ 自転車道化
商業者	① 一方通行化 ② 通行空間を確保するための自転車道の設置 ③ 一方通行化 ④ 自転車道化
バス利用者	① 一方通行化 ② 通行空間を確保するための自転車道の設置 ③ 一方通行化 ④ 自転車道化
道路を管理する人 (行政・業者)	① 一方通行化 ② 通行空間を確保するための自転車道の設置 ③ 一方通行化 ④ 自転車道化
道路を利用する人 (ドライバー)	① 一方通行化 ② 通行空間を確保するための自転車道の設置 ③ 一方通行化 ④ 自転車道化
道路を利用する人 (タクシードライバー)	① 一方通行化 ② 通行空間を確保するための自転車道の設置 ③ 一方通行化 ④ 自転車道化
花園を利用する人 (花園会社)	① 一方通行化 ② 通行空間を確保するための自転車道の設置 ③ 一方通行化 ④ 自転車道化
花園を利用する人 (花園会社 ・運送会社)	① 一方通行化 ② 通行空間を確保するための自転車道の設置 ③ 一方通行化 ④ 自転車道化

ステークホルダー検討シート（6班） 6

# 第8回（仮称）下井草まちづくりラボ振り返り

駅前広場・交通結節点のあり方をテーマに、グループワークを行いました。

グループワークでは、各班、下井草のまちにふさわしい駅前広場を考えるにあたり、自由に敷地を設定していました。その後、第7回で検討したバスルートの結果を踏まえ、①交通結節点としての視点と②市街地拠点としての視点の2つの観点から、駅前広場のあり方について議論しました。

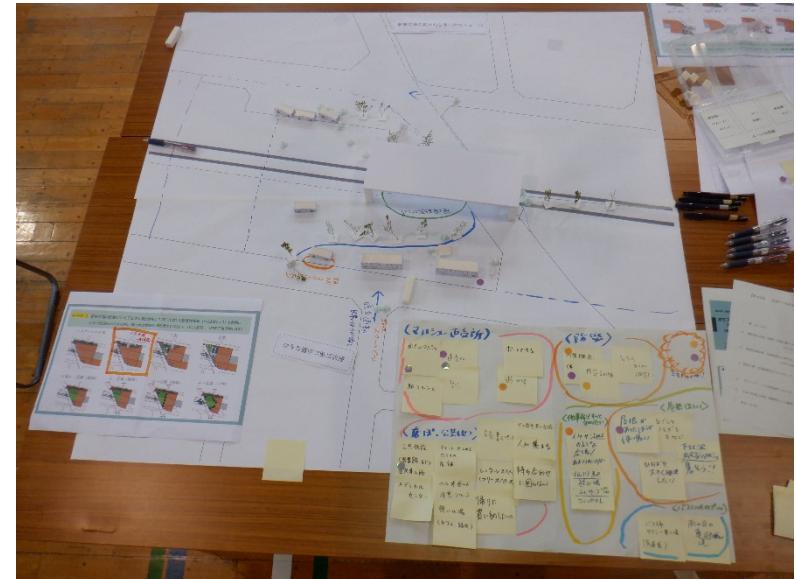
その結果、5種類の駅前広場案を作成しました。



駅前広場検討成果（1班）



駅前広場検討成果（2班）



駅前広場検討成果（4班）

# 第9回（仮称）下井草まちづくりラボ振り返り

第8回に引き続き駅前広場・交通結節点のあり方をテーマに、グループワークを行いました。

グループワークでは、各班、「下井草らしさ」に着目し、①交通結節点としての視点と②市街地拠点としての視点の2つの観点から、下井草のまちにふさわしい駅前広場について議論しました。また、事例写真を活用し、前回作成した駅前広場案のさらなる深堀りをしました。

その結果、新規案含む6種類の駅前広場案を作成しました。



駅前広場検討成果（1班）



駅前広場検討成果（3班）

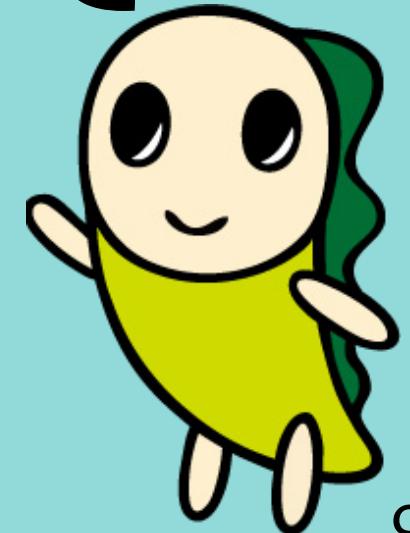


駅前広場検討成果（4班）

3

# 第10回（仮称）下井草

## まちづくりラボについて



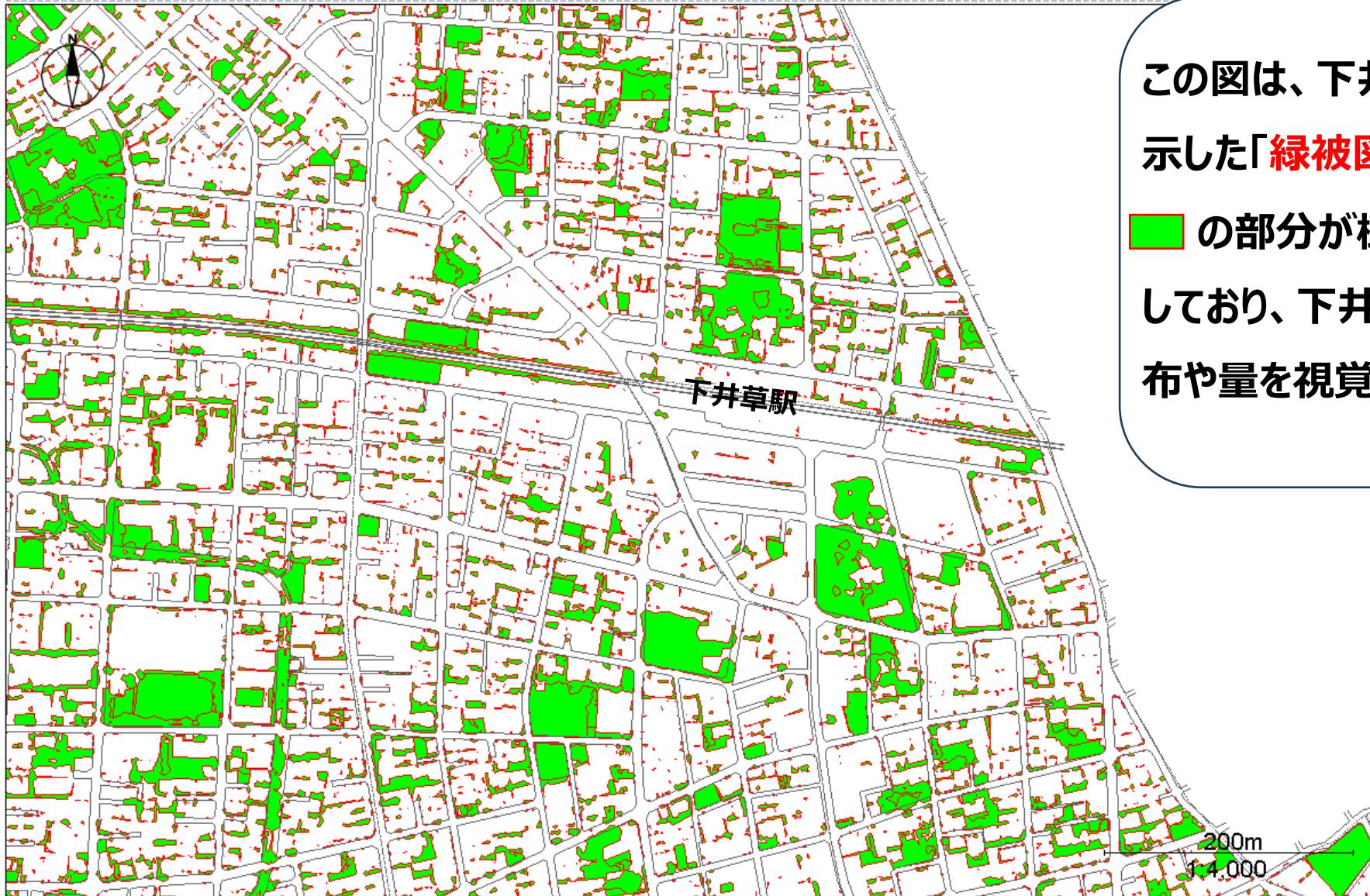
## 第10回（仮称）下井草まちづくりラボについて

前回の駅前広場の検討を通じて、各班が駅前広場に「みどり」を求める傾向があることが分かりました。

本日のラボでは、駅前広場をはじめとした下井草駅周辺における「みどりと景観」をテーマに、グループワークを行います。

現在の下井草におけるみどりと景観を考えるとともに、今後、下井草駅周辺でどのようにみどりを活かしていきたいか、また下井草のまちにふさわしい景観とは何か、について意見交換しましょう。

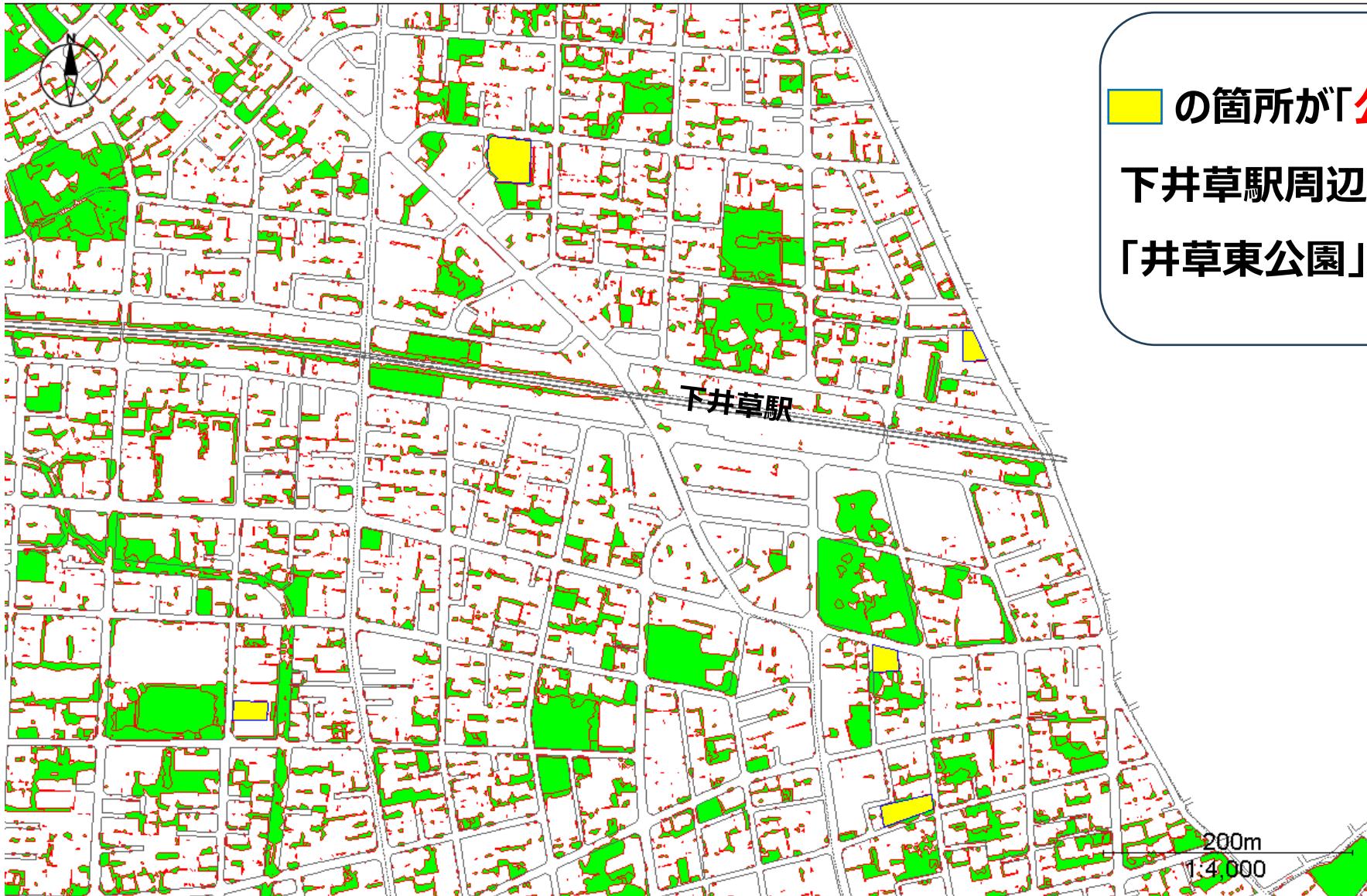
# 【下井草駅周辺緑被図（令和4年度版）】



この図は、下井草駅周辺の緑被状況を示した「緑被図」になります。

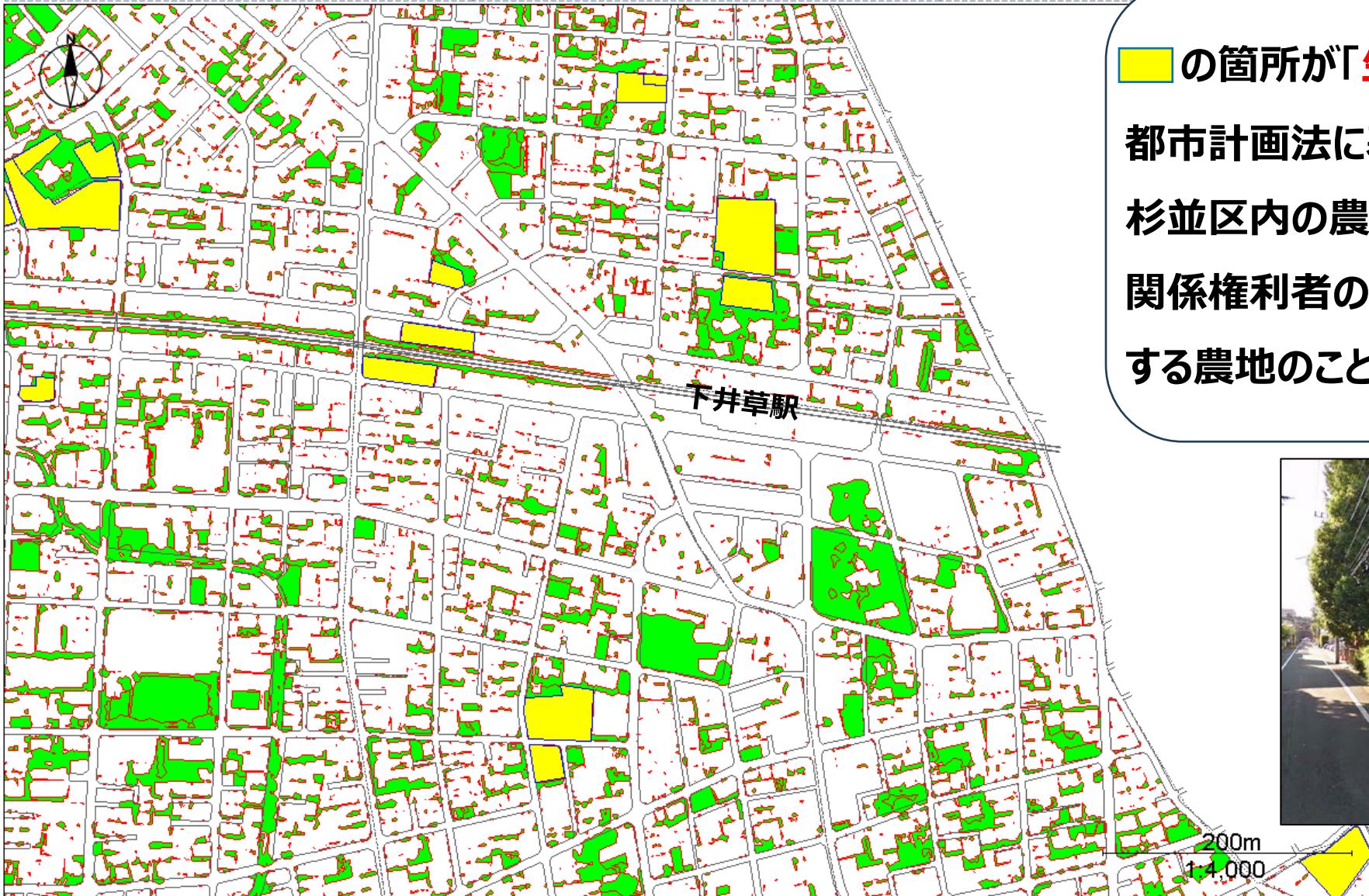
■の部分が樹木や植栽などの緑地を表しており、下井草駅周辺における緑の分布や量を視覚的に把握できます。

# 【下井草駅周辺緑被図（令和4年度版）】



■の箇所が「公園緑地」になります。  
下井草駅周辺では、「井草さくら公園」や  
「井草東公園」があります。

# 【下井草駅周辺緑被図（令和4年度版）】



■の箇所が「**生産緑地**」になります。

都市計画法に基づく地域地区のひとつで、  
杉並区内の農地について所有者の申請と  
関係権利者の同意に基づき、区長が指定  
する農地のことです。



# 【杉並区内の町丁目別「面積当たり緑被率」ランキング（全139町丁目）】

順位	町丁目	面積 (ha)	項目	緑被地				裸地	水面	建物・道路等	
				樹木被覆地	草地	農地	屋上緑化				
1	大宮	二丁目	面積(ha)	13.86	1.03	0.00	0.02	14.91	2.17	0.86	12.52
			割合(%)	45.51	3.37	0.00	0.07	48.95	7.11	2.83	41.11
2	成田西	三丁目	面積(ha)	9.95	1.12	0.31	0.00	11.38	1.19	0.86	12.49
			割合(%)	38.40	4.31	1.18	0.01	43.91	4.58	3.31	48.20
3	桃井	三丁目	面積(ha)	2.82	1.83	0.00	0.48	5.13	0.00	0.00	6.62
			割合(%)	23.98	15.58	0.00	4.09	43.65	0.03	0.00	56.32
4	成田西	四丁目	面積(ha)	4.81	1.75	0.00	0.02	6.58	1.06	0.00	7.49
			割合(%)	31.78	11.56	0.00	0.13	43.47	7.00	0.00	49.53
5	善福寺	二丁目	面積(ha)	12.21	2.32	0.42	0.02	14.96	0.31	0.27	22.31
			割合(%)	32.26	6.12	1.10	0.04	39.52	0.81	0.72	58.94
6	高井戸東	一丁目	面積(ha)	10.46	2.46	0.09	0.49	13.50	2.12	0.47	18.58
			割合(%)	30.18	7.09	0.25	1.42	38.94	6.13	1.35	53.58
7	久我山	二丁目	面積(ha)	8.48	5.34	0.34	0.00	14.15	2.86	0.24	20.42
			割合(%)	22.49	14.16	0.90	0.01	37.57	7.60	0.62	54.21
8	浜田山	二丁目	面積(ha)	6.36	1.78	0.00	0.01	8.15	0.27	0.10	13.65
			割合(%)	28.67	8.05	0.00	0.04	36.76	1.24	0.44	61.56
9	大宮	一丁目	面積(ha)	5.84	2.35	0.00	0.03	8.22	1.50	0.68	11.97
			割合(%)	26.11	10.52	0.00	0.12	36.75	6.70	3.02	53.53
10	成田西	一丁目	面積(ha)	7.08	2.02	0.00	0.01	9.10	0.67	0.66	14.51
			割合(%)	28.37	8.08	0.00	0.03	36.48	2.70	2.65	58.16
...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	
130	高円寺南	三丁目	面積(ha)	3.40	0.32	0.00	0.04	3.76	0.18	0.00	26.56
			割合(%)	11.14	1.05	0.00	0.13	12.33	0.60	0.00	87.07
131	西荻北	三丁目	面積(ha)	2.13	0.20	0.00	0.03	2.36	0.05	0.24	16.50
			割合(%)	11.13	1.03	0.00	0.16	12.32	0.27	1.27	86.14
132	西荻北	一丁目	面積(ha)	1.28	0.21	0.00	0.00	1.50	0.09	0.66	9.95
			割合(%)	10.49	1.76	0.00	0.02	12.27	0.71	5.38	81.63
133	高円寺南	四丁目	面積(ha)	2.15	0.06	0.01	0.09	2.31	0.11	0.00	17.37
			割合(%)	10.87	0.29	0.05	0.47	11.69	0.56	0.00	87.76
134	高円寺北	三丁目	面積(ha)	1.94	0.16	0.00	0.04	2.14	0.15	0.00	17.99
			割合(%)	9.58	0.77	0.00	0.19	10.55	0.72	0.00	88.73
135	上荻	一丁目	面積(ha)	1.07	0.05	0.00	0.11	1.22	0.01	0.00	10.75
			割合(%)	8.90	0.40	0.00	0.89	10.19	0.11	0.00	89.70
136	高円寺北	二丁目	面積(ha)	1.58	0.12	0.00	0.06	1.76	0.29	0.00	15.74
			割合(%)	8.88	0.70	0.00	0.32	9.90	1.62	0.00	88.49
137	荻窪	五丁目	面積(ha)	1.21	0.29	0.00	0.16	1.67	0.36	0.18	15.59
			割合(%)	6.82	1.64	0.00	0.91	9.38	2.03	1.00	87.60
138	西荻南	三丁目	面積(ha)	0.99	0.13	0.00	0.02	1.14	0.09	0.00	11.16
			割合(%)	7.96	1.08	0.00	0.16	9.20	0.69	0.00	90.11
139	西荻南	二丁目	面積(ha)	1.16	0.13	0.00	0.01	1.30	0.12	0.00	12.82
			割合(%)	8.16	0.92	0.00	0.06	9.14	0.83	0.00	90.03

引用元：みどりの実態調査 令和4年度杉並区みどりの実態調査報告書（令和5年3月）

町丁目別「面積当たり緑被率」とは…

町丁目別における地域全体面積に対して、

①樹木

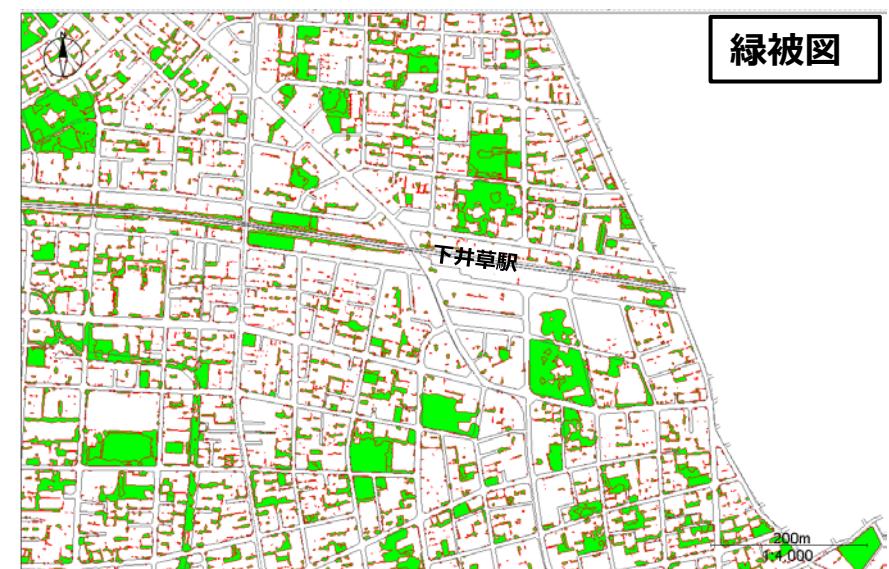
②草地

③農地

④屋上緑化など

みどりに覆われた土地

(緑被図における ■ ) が占める割合のこと)



# 【杉並区内の町丁目別「面積当たり緑被率」ランキング（全139町丁目）】

## 下井草・井草地域抜粋（黄色：下井草駅周辺地域）

順位	町丁目	面積 (ha)	項目	緑被地					裸地	水面	建物・道路等
				樹木被覆地	草地	農地	屋上緑化				
94	井草	一丁目	面積(ha)	3.34	0.42	0.55	0.01	4.31	0.63	0.00	19.59
			割合(%)	13.60	1.70	2.22	0.06	17.58	2.57	0.00	79.85
39	井草	二丁目	面積(ha)	4.25	0.36	1.39	0.07	6.08	0.69	0.00	18.45
			割合(%)	16.85	1.45	5.53	0.28	24.10	2.73	0.00	73.17
37	井草	三丁目	面積(ha)	2.85	0.33	1.41	0.01	4.61	0.17	0.00	14.03
			割合(%)	15.15	1.78	7.49	0.08	24.49	0.88	0.00	74.62
16	井草	四丁目	面積(ha)	4.39	0.65	0.59	0.22	5.85	1.14	0.02	11.54
			割合(%)	23.70	3.50	3.17	1.17	31.54	6.12	0.11	62.23
17	井草	五丁目	面積(ha)	2.47	0.40	1.82	0.01	4.69	0.28	0.00	10.02
			割合(%)	16.45	2.65	12.11	0.06	31.27	1.85	0.00	66.88
101	下井草	一丁目	面積(ha)	2.80	0.13	0.00	0.03	2.96	0.69	0.00	14.05
			割合(%)	15.79	0.75	0.00	0.19	16.73	3.92	0.00	79.35
89	下井草	二丁目	面積(ha)	4.10	0.32	0.17	0.01	4.59	0.41	0.10	20.69
			割合(%)	15.88	1.24	0.64	0.03	17.80	1.58	0.40	80.21
100	下井草	三丁目	面積(ha)	3.60	0.41	0.48	0.01	4.51	0.45	0.05	21.91
			割合(%)	13.39	1.54	1.78	0.03	16.75	1.66	0.19	81.41
40	下井草	四丁目	面積(ha)	5.27	0.82	0.11	0.05	6.25	0.82	0.00	19.28
			割合(%)	20.00	3.10	0.42	0.20	23.72	3.10	0.00	73.18
75	下井草	五丁目	面積(ha)	2.58	0.17	0.21	0.02	2.98	0.22	0.00	11.92
			割合(%)	17.05	1.15	1.40	0.10	19.70	1.48	0.00	78.82

# 【井草地域における景観特性】



## 【生活的要素】

- 地域の多くは、比較的大きな戸建住宅や共同住宅などがまばらに分布する住宅地です。また、下井草駅周辺は、にぎわいのある商店街が形成されています。

## 【自然的要素】

- 農地や樹林地、公園などのオープンスペースが多くあります。令和3年（2021年）4月には、農福連携事業を実施する農園として、井草三丁目に農福連携農園を開設しました。地域の東端には妙正寺川が流れています。

## 【公共的要素】

- 道路としては、南北に環八通り、東西に北から新青梅街道、早稲田通りが通っています。また、鉄道としては、中央を東西に西武新宿線が走り、東から下井草駅、井荻駅、上井草駅があります。

## 【文化的要素】

- 毎年1月に1年の無病息災を願い、地域の絆を深める「井草どんど焼き」が行われています。

# 【市街地特性に応じた地域区分図】

杉並区では景観計画を策定し、地域の特性に応じた良好な景観づくりを進めています。

まちの景観は、ゆとりある住宅地やにぎわいを感じられる商業地など、地区ごとにさまざまな特性を持ちながら形成されています。

こうした市街地の特性を以下のとおり区分し、それぞれに応じた目標や方針を定めています。

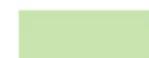
## 凡例



水とみどりの景観形成重点地区



低密度住宅地



中低密度住宅地



駅周辺等の商業地



幹線道路沿道



# 【市街地特性別の目標と方針（中低密度住宅地）】

## 【目標】

みどりを増やし、安全で便利なまちを目指し、中層又は低層の共同住宅を基調とした落ち着きのある住宅地として景観形成を図ります。



## 【方針】

- まちなみ潤いを与えます。
- 生け垣や塀の緑化により道路沿いのみどりを育みます。
- 敷地内の小さなスペースにもみどりを取り入れます。
- 現在ある樹木の確保に努めます。
- 良好な住環境を整えます。
- 配置の工夫により、道路と敷地境界との間の空間の確保に努めます。
- 駐車場や設備類は目立たないような工夫をします。
- 太陽光パネルは設置位置や色など、景観を損なわないような工夫をします。
- 住宅団地の更新の際は、道路・公園などの公共施設の整備や防災空間としてのまとまりのあるオープンスペースの確保に努めます。
- 敷地内にごみ・資源の保管場所を設置する場合は、目立たないような工夫をします。
- 周辺のまちなみとの調和を図ります。
- 外壁は長大な壁面を避けるなど、視線が抜ける工夫をします。
- 周辺の建物と調和した外壁・屋根の色やデザインを工夫します。

# 【市街地特性別の目標と方針（駅周辺等の商業地）】

## 【目標】

駅周辺の商店街に代表されるにぎわいと活力を感じられるまちなみの景観形成を図ります。



## 【方針】

- にぎわいを演出します。
- 1、2階部分への商業施設の入居誘導に努めます。
- 壁面の位置や軒高をそろえます。
- 敷地内にごみ・資源の保管場所を設置する場合は、目立たないような工夫をします。
- 楽しく安心して買物できる空間を整えます。
- 配置の工夫により空間を確保し、みどりを取り入れることに努めます。
- 十分な駐輪・駐車スペースの確保に努めます。
- ベンチを置くなど、休憩スペースの確保に努めます。
- 周辺のまちなみとの調和を図ります。
- 周辺の建物と調和した色彩やデザインを工夫します。
- 看板や広告物の集約に努め、落ち着いたデザインを基調とします。

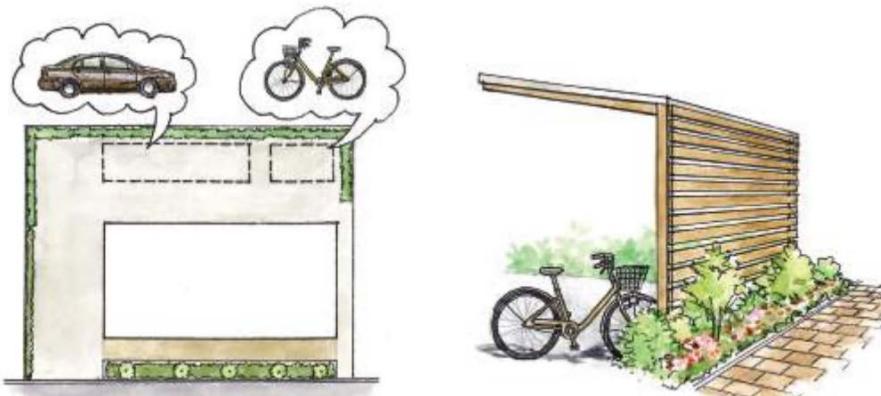
# 【みどり豊かな住宅都市における景観づくりの参考例】



↑  
格子フェンスや生垣などを用い  
ることで、潤いやゆとりを感じ  
させる  
↑  
塀で高く囲っているため、閉塞  
感があり、無機質な印象

## 駐車場・自転車駐車場の配置を工夫します

駐車場・自転車駐車場を道路側から離れた敷地の奥に配置することで、目立たせない配慮ができます。また、道路側に配置する場合は、歩行者の視界に入らないよう、植栽やフェンスを設置し見えにくくする配慮もできます。



駐車場等は道路側から離れた位置に配置

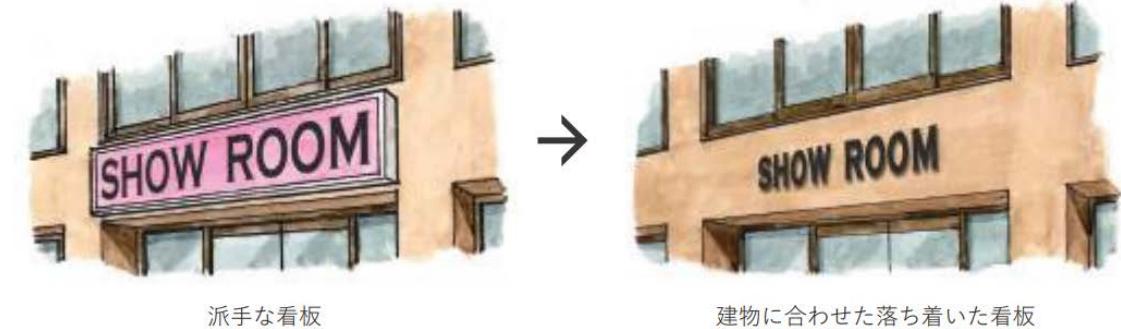
植栽や囲いで隠す工夫

## 宅地内のみどりも 見せるように工夫します

それぞれの家が、宅地内の樹木や草花などのみどりによって、外のまちとゆるやかにつながっていきます。個人家の庭のみどりも、低い塀越しにうかがえるものは、まちにとって大切な財産となります。道路側に植えられたそれぞれの家の大切な木は、道行く人をも楽しませてくれます。

## 看板、サインのデザインを工夫します

住宅地においては、デザインの工夫により、まちなみ調和した小さくてもわかりやすく洒落た看板やサインをつくることができます。建物の外壁と同様に、基本色は落ち着いた色とし、アクセントカラーも大きすぎない面積で使うことで、すっきりとした印象が得られます。



派手な看板

建物に合わせた落ち着いた看板

## 昔からある建築や門を残す

歴史的価値のある建物や門、塀、生け垣などは、地域の歴史を語る大切な財産です。建て替える場合には、部分的にでも残す工夫により、新しい時代に生きることができます。



引用元：杉並区景観計画（令和7年4月）

# 第10回（仮称）下井草まちづくりラボについて

みどりと景観は、まちの価値や快適性、安全性に直結する大切なテーマです。

より深く、実りある議論とするため、（仮称）下井草まちづくりラボでは、2回に分けて段階的に進めていきます。

1回目となる本日は、「駅周辺（駅前広場）の”顔”となるみどりと景観」をテーマに進めます。

これまで各班検討を重ねてきた駅前広場案をもとに、現状のみどりと景観における魅力と課題を整理しながら、人の動き（動線）や見え方（視線）に配慮したみどりの配置、駅前広場から駅周辺へ広がるみどりと景観等について、各班で意見交換を行います。

そのうえで、今後下井草のまちをどのようにしていきたいか、駅周辺（駅前広場）の”顔”となるみどりと景観の方向性について各班で意見交換しましょう。

# 令和7年度 下井草駅周辺地区まちづくりオープンハウスについて

今年度の（仮称）下井草まちづくりラボの内容を地域の方々へ広く周知するため、下井草駅周辺地区まちづくりオープンハウスを開催します。

日時：令和8年2月14日（土）午前10時～15時

内容：令和7年度（仮称）下井草まちづくりラボの取組み  
内容のパネル展示および意見交換

会場：下井草駅駅前広場

オープンハウスでは、今年度のラボの内容を紹介するパネルを展示します。

昨年度と同様に、参加者の皆さまから地域の方々へ直接説明し、意見交換する機会にしたいと考えています。

そして、来年度の（仮称）下井草まちづくりラボでは、本日の議論やオープンハウスでのご意見を踏まえ、まちづくりについての研究をさらに深めていきましょう。

令和5年度 下井草駅周辺地区  
まちづくりオープンハウス



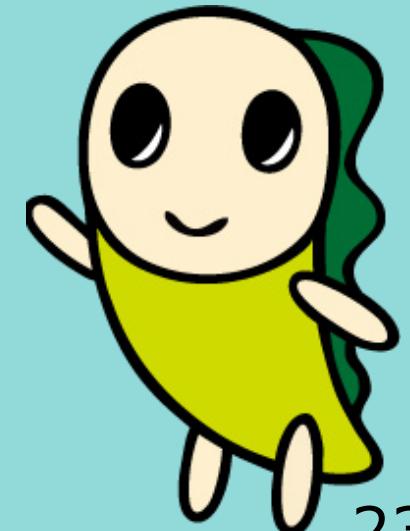
令和6年度 下井草駅周辺地区  
まちづくりオープンハウス



4

# みどりと景観に関するミニ講義

## (日本大学理工学部土木工学科 関 文夫教授)



## 第10回下井草まちづくりラボ

2026年1月10日

日本大学理工学部  
教授 関 文夫

# 駅まち再構築

## 交通結節機能

- ・車・人・モノの流れのネットワークをつくる  
(交通ネットワーク、歩行動線、バリアフリー)
- ・まちの拡張の方向やコンパクト化を考える

## 市街地拠点機能

- ・駅前広場を中心としたにぎわいの拠点づくり  
(広場、交通プール、公共施設)
- ・休憩施設、隙間をつくる  
(まちのサイズ、まちの特徴、まちの居場所)

## 景観機能

- ・駅を中心とした旧早稲田通から景観  
(斜めに走る旧早稲田通だから眺められる景観)
- ・豊かな緑と生産緑地との関係

## 交流機能

- ・区民の交流の場としての機能  
(公民館、図書館、出張所、大広間等)

## 防災機能

- ・災害時の避難所としての機能  
(大広間、キッチン、災害トイレ)

## サービス機能

- ・商業施設の誘致 (スーパー、銀行、医療相談他)
- ・不動産の誘致 (大規模開発計画)  
⇒大きく変わろうとするチャンス

# 駅まち再構築

## 交通結節機能

- ・車・人・モノの流れのネットワークをつくる  
(交通ネットワーク、歩行動線、バリアフリー)
- ・まちの拡張の方向やコンパクト化を考える

## 市街地拠点機能

- ・駅前広場を中心としたにぎわいの拠点づくり  
(広場、交通プール、公共施設)
- ・**休憩施設、隙間をつくる**  
(まちのサイズ、まちの特徴、まちの居場所)

## 景観機能

- ・駅を中心とした旧早稲田通から景観  
(斜めに走る旧早稲田通だから眺められる景観)
- ・**豊かな緑と生産緑地との関係**

## 交流機能

- ・区民の交流の場としての機能  
(公民館、図書館、出張所、大広間等)

## 防災機能

- ・災害時の避難所としての機能  
(大広間、キッチン、災害トイレ)

## サービス機能

- ・商業施設の誘致 (スーパー、銀行、医療相談他)
- ・不動産の誘致 (大規模開発計画)  
⇒大きく変わろうとするチャンス

# 緑の考え方

## 生態系保全の緑化

## 生業としての緑化

## 公園の緑化

## 街路の緑化

## 公共空間の緑化



# 緑の考え方

## 生態系保全の緑化

## 生業としての緑化

## 公園の緑化

## 街路の緑化

## 公共空間の緑化



# 緑の考え方

## 生態系保全の緑化



## 生業としての緑化



## 公園の緑化



## 街路の緑化



## 公共空間の緑化

# 緑の考え方

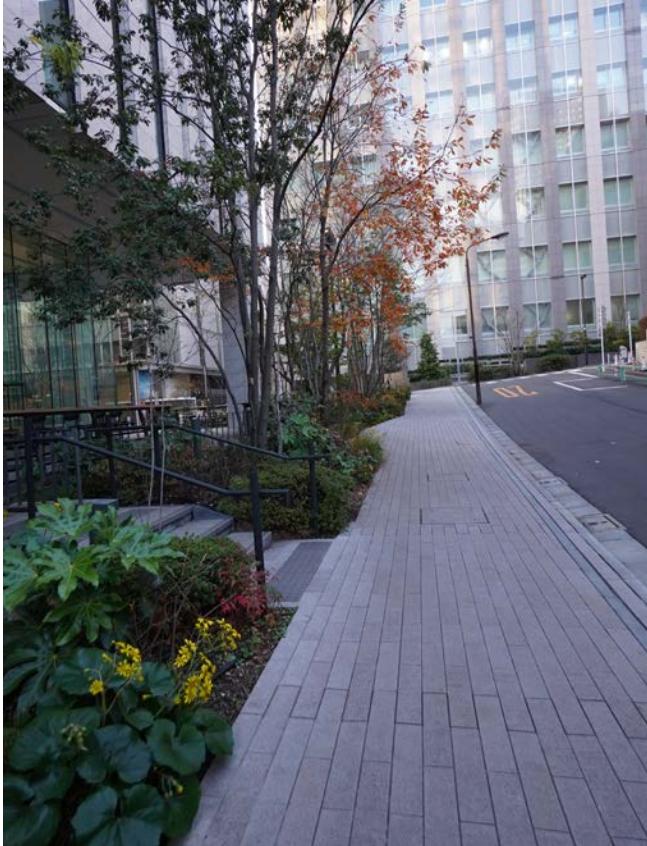
## 生態系保全の緑化

## 生業としての緑化

## 公園の緑化

## 街路の緑化

## 公共空間の緑化



# 緑の考え方

## 生態系保全の緑化



## 生業としての緑化



## 公園の緑化



## 街路の緑化



## 公共空間の緑化

# 広場のデザインの考え方

## [駅前広場]

- ・バスプールの形状×駅前広場の形状  
⇒バスプールが複雑な形状となると目立つので注意
- ・駅・駅舎（建築）・広場は、『まちの顔』『まちの印象』になるので大切
- ・本来『駅前広場』は、人と人が出会う場所、交流の場であること

## [広場の考え方]

- ・駅を出た時に見えるもの（第一印象）
- ・各道路からの駅がどのように見えるのかを考える（駅のイメージ）
- ・まちの中での位置づけを考える（駅の価値）  
⇒人の流れ、使い勝手、集約力
- ・木陰とベンチの関係を考える（休憩スペース）  
⇒木陰は北側、樹種（落葉、常緑）、下井草らしさ（樹種）
- ・堅い舗装（ILB、平板、レンガ等）乗り物OK  
柔らかい地面（芝生、草地、土等）足元の悪い人NG、子供OK、乗り物NG  
のメリハリが必要



# 広場のデザインの考え方

## [駅前広場]

- ・バスプールの形状×駅前広場の形状  
⇒バスプールが複雑な形状となると目立つので注意
- ・駅・駅舎（建築）・広場は、『まちの顔』『まちの印象』になるので大切
- ・本来『駅前広場』は、人と人が出会う場所、交流の場であること

## [広場の考え方]

- ・駅を出た時に見えるもの（第一印象）
- ・各道路からの駅がどのように見えるのかを考える（駅のイメージ）
- ・まちの中での位置づけを考える（駅の価値）  
⇒人の流れ、使い勝手、集約力
- ・木陰とベンチの関係を考える（休憩スペース）  
⇒木陰は北側、樹種（落葉、常緑）、下井草らしさ（樹種）
- ・堅い舗装（ILB、平板、レンガ等） 乗り物OK  
柔らかい地面（芝生、草地、土等） 足元の悪い人NG、子供OK、乗り物NG  
のメリハリが必要

## 駅前広場の変更協議

- ・地権者との交渉
- ・西武鉄道の確認（入口位置、広場設定他）
- ・土地管理者（東京都・杉並区）の確認
- ・土地緑地管理者（杉並区、他）の確認

## まとめ

高架橋案×地下案はどちらでも考えなければならない項目

①バスルートと一方通行の方向性確認する。

- ・時計回り画基本
- ・う回路の大きさ（大きすぎず、小さすぎず）

②バスプールの形状の方向性確認する。

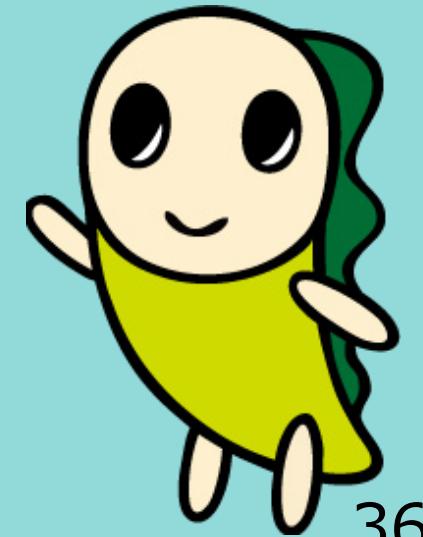
- ・どちらでも対応可能な形状
- ・高架橋案では、橋脚位置が課題となる形状

③広場のデザインは、まちの印象を決定する大切なものの

- ・高架橋は、便利な屋根と考える。
- ・高架橋案の場合は、駅の顔の向きを慎重に考える。
- ・地下案は、オープン的な空間となるため駅・駅舎・広場の連結を大切にする。
- ・休憩スペース、待ち合わせスペースとして、快適な空間を創造する。
- ・緑地、樹木の関係と硬い舗装とのメリハリが大切

5

# みどりと景観について 方針・取組の方向性の検討 (グループワーク)

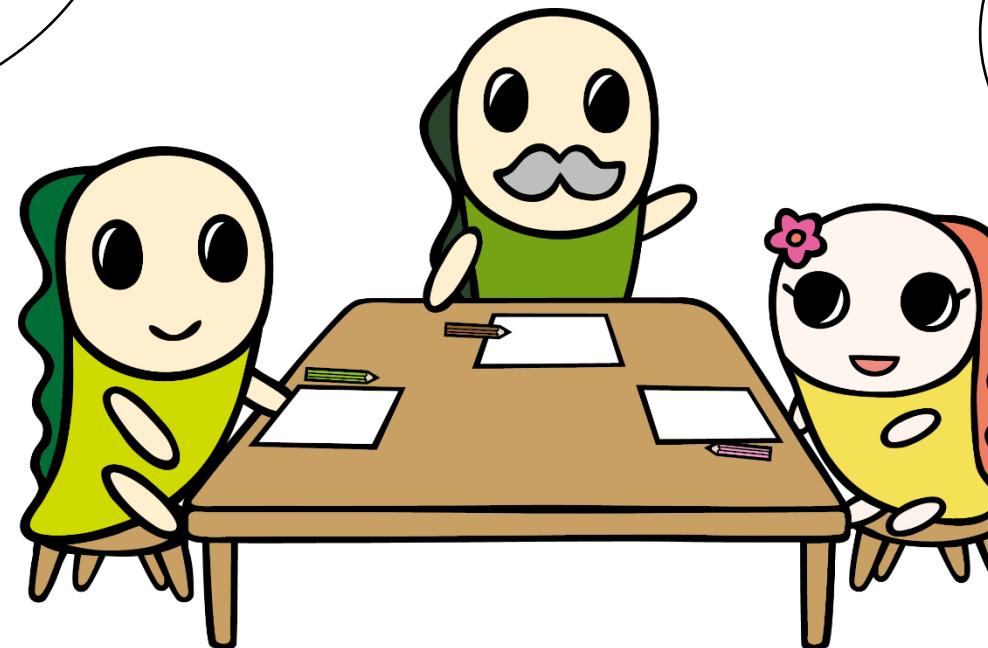


## 【グループワークのポイント】

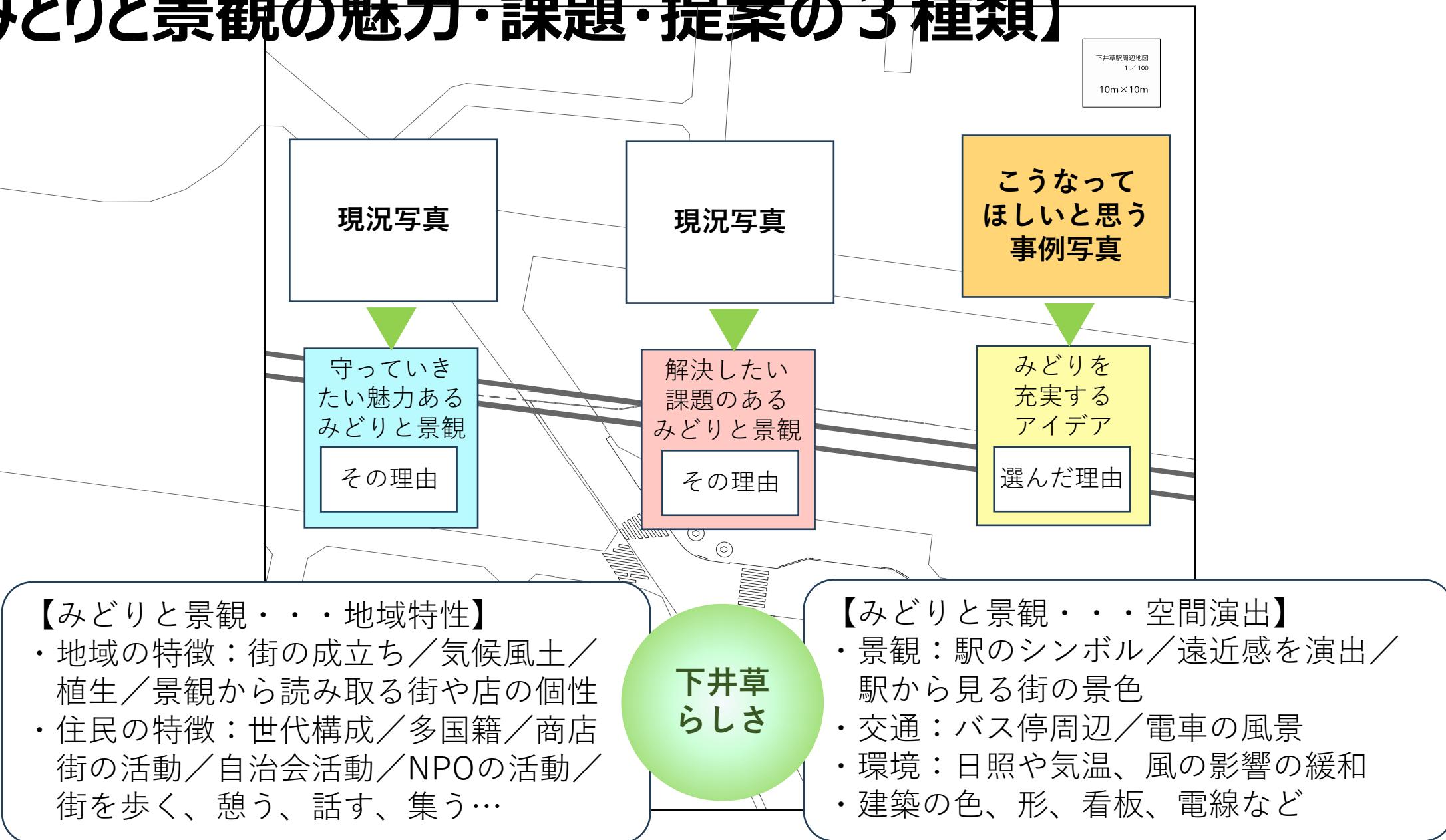
年齢や立場、  
専門性に関係なく  
互いの意見を  
尊重しよう！

話しやすい雰囲気  
をつくろう！

自分と違う視点って  
アイデアを広げる  
チャンス！



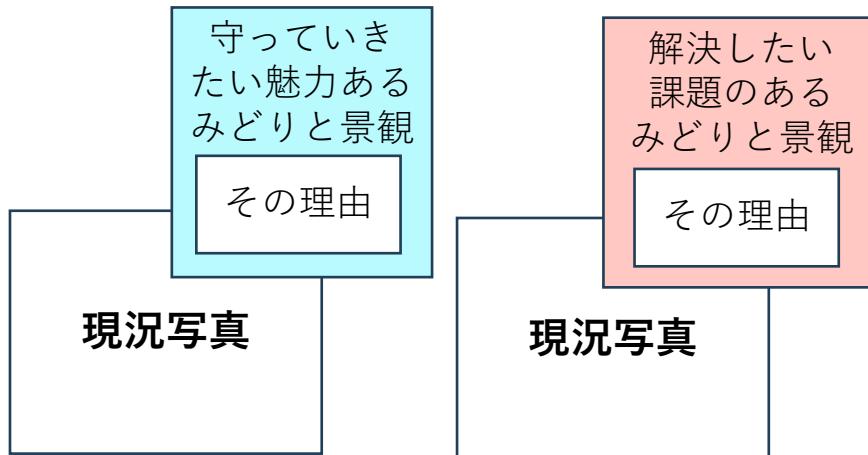
# 【みどりと景観の魅力・課題・提案の3種類】



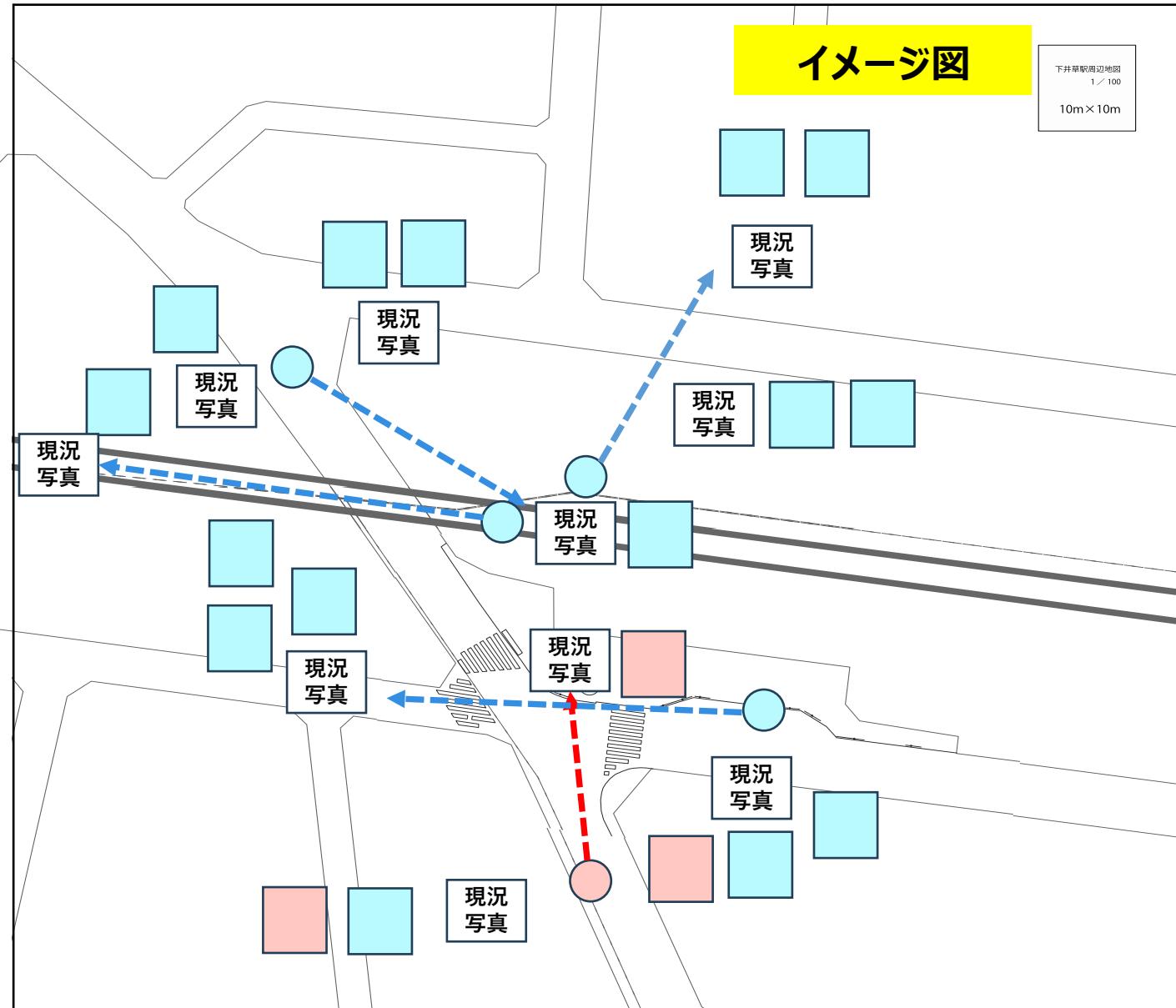
# 【ワーク1】

## 1. 魅力・課題の再発見

- ① 現況写真から「魅力的なみどりと景観」「課題のあるみどりと景観」を選ぶ
- ② 魅力は【青色】、課題は【赤】の付箋紙に書く  
※「その理由」を忘れずに
- ③ 特に、街から駅の景観+駅から街の景観に着目し、再発見する
- ④ 順番に発表



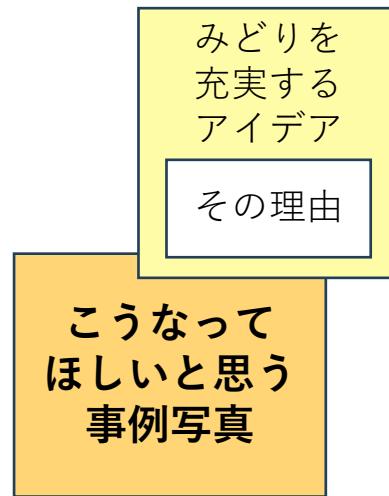
## グループワークフォーマット 「みどりと景観に関する 魅力と課題、提案」



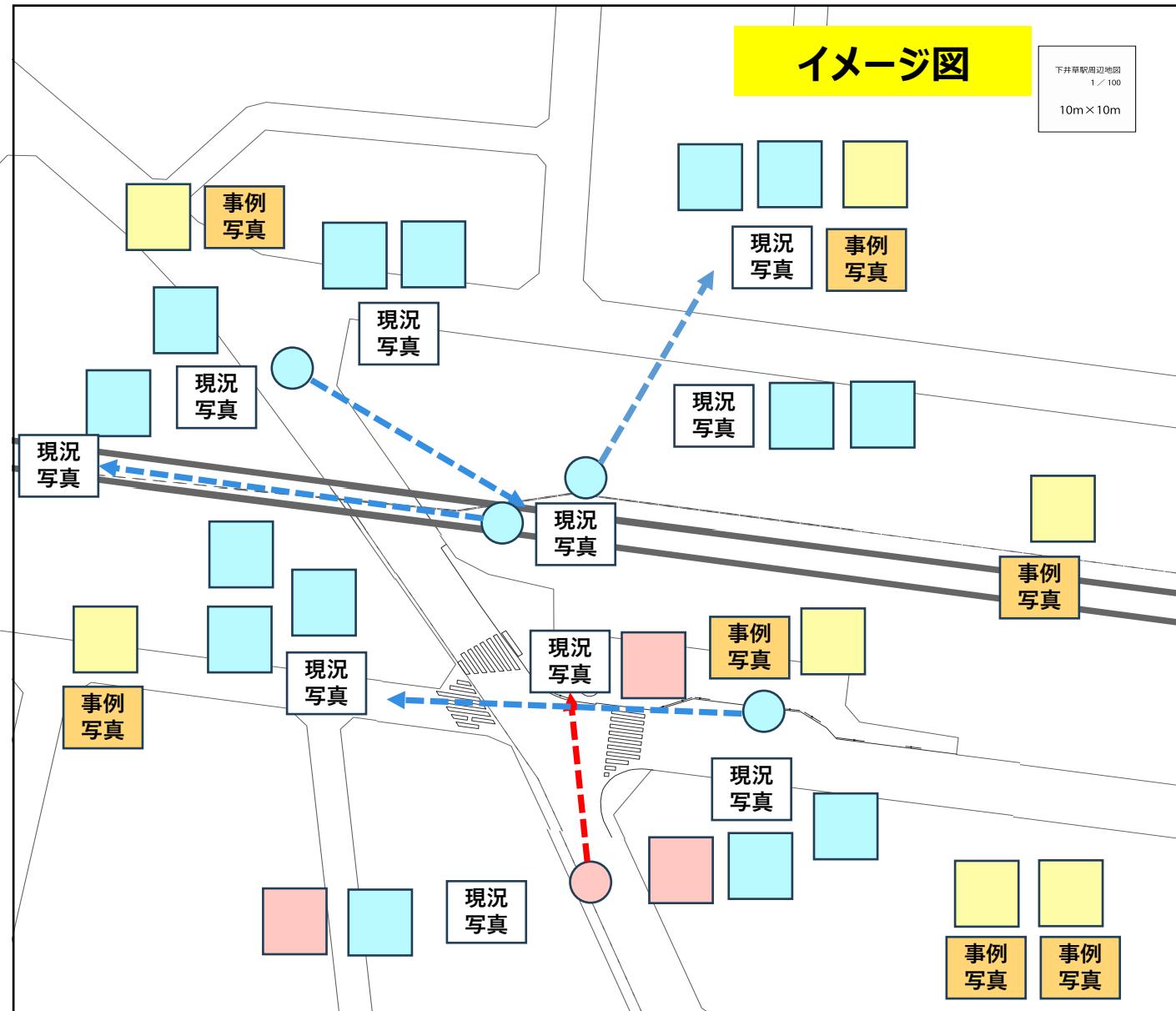
# 【ワーク2】

## 2. 提案とその効果

- ①下井草のまちの参考になりそうな事例写真を選ぶ
- ②みどりと景観を魅力化するアイデアを【黄色】の付箋紙に書く
- ③特に、街から駅の景観 + 駅から街の景観に着目し、アイデアを書く
- ④順番に発表



## グループワークフォーマット 「みどりと景観に関する 魅力と課題、提案」



# 【ワーク3】

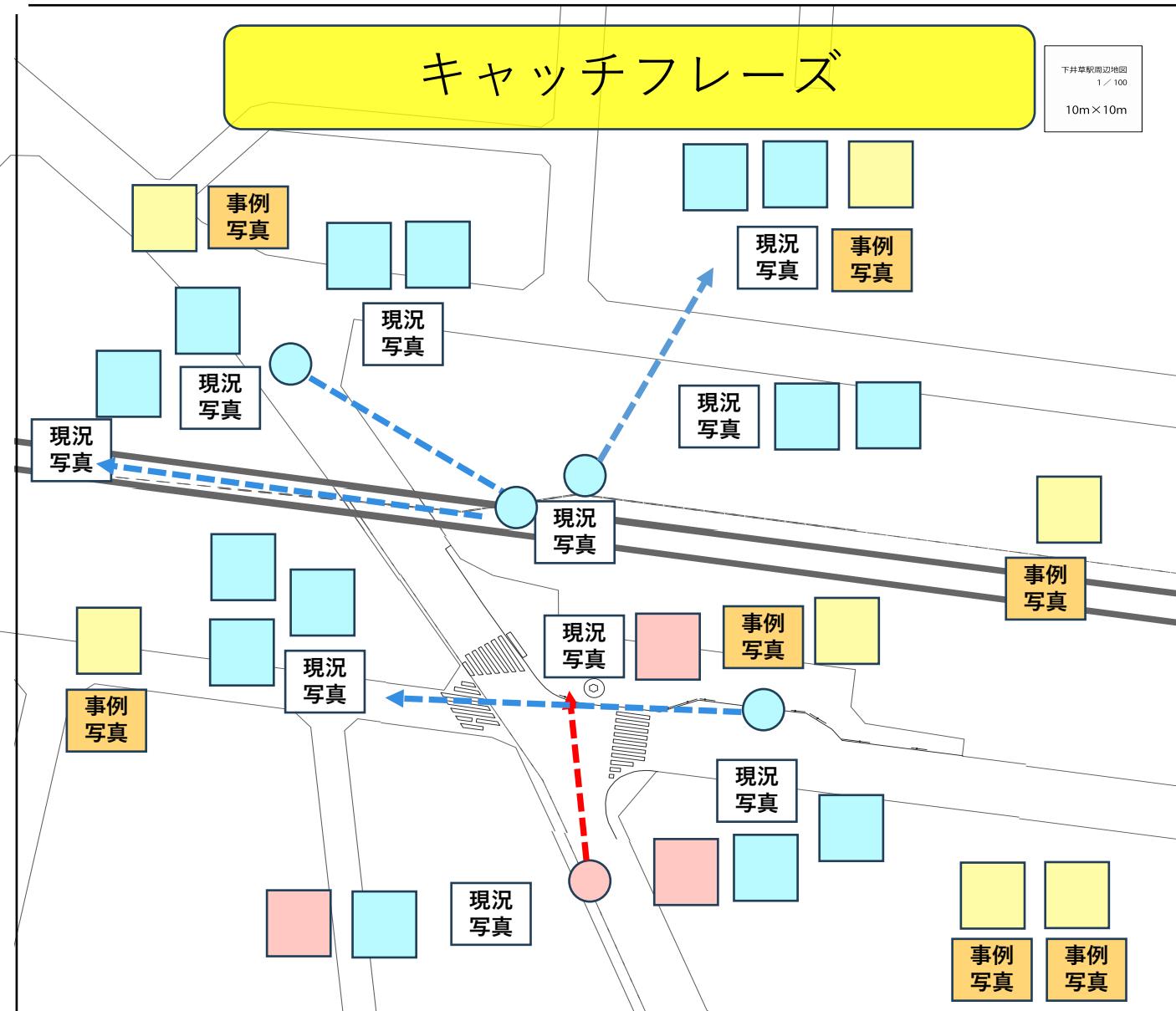
## ■キャッチフレーズ

- ・全体像を端的に表現する言葉
- ・みんなにアピールする言葉

## ■発表内容の共有

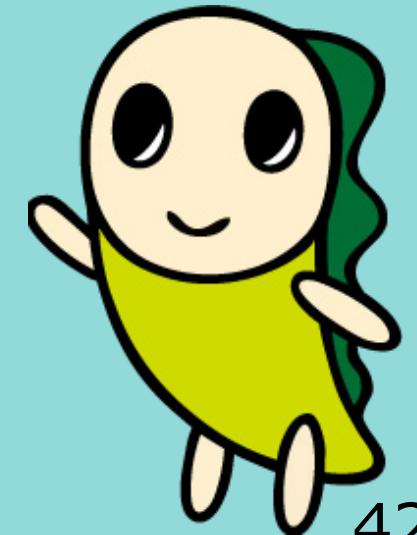
- ・全体方針を2～3点に整理
- ・キーワードの確認

→自分の言葉も交え、3～4分で  
説明する準備



# 6

## グループワーク成果発表



# ■ 発表は、回遊方式

## チームの説明担当の役割

1) 説明する順番を決めてください。

- ・全部で6ラウンドを予定しています。一人1回解説を担当してください。
- ・一人1回解説後、人数が少ない班は、ファシリテーターが残りの解説を担当してください。

2) 【第1ラウンド】～【第6ラウンド】 各ラウンド5分で交代！

- ・1ラウンド5分です。（各ラウンド＝説明3分＋質疑応答2分）

## 回遊してプレゼンを聞くみなさんの動き

3) 1ラウンドごと、時計回りに隣の班へ移動して、プレゼンを聞いてください。

- ①各班の解説を聞いてください。
- ②アイデアや意見、質問をお聞かせください。ファシリテーター（区職員）が付箋紙に書いて、該当する項目のそばに貼ります。
- ③解説を聞いて、印象に残った付箋紙のコメントや図面にシールを貼ってください。
- ④6ラウンドで各班の発表を一周します。

7

## 今後のスケジュール



# 令和7年度（仮称）下井草まちづくりラボスケジュール

## 第7回（仮称）下井草まちづくりラボ

日時：令和7年9月27日（土） 午前9時～12時

会場：桃井第五小学校体育館

テーマ：方針・取組みの方向性の具体的な検討①（旧早稲田通りの安全化）

## 第8回（仮称）下井草まちづくりラボ

日時：令和7年10月25日（土） 午前9時～12時

会場：桃井第五小学校体育館

テーマ：方針・取組みの方向性の具体的な検討②（駅前広場・交通

## 第9回（仮称）下井草まちづくりラボ

日時：令和7年12月6日（土） 午前9時～12時

会場：桃井第五小学校体育館

テーマ：方針・取組みの方向性の具体的な検討③（駅前広場・交通結節点のあり方）

## 第10回（仮称）下井草まちづくりラボ

日時：令和8年1月10日（土） 午前9時～12時

会場：桃井第五小学校体育館

テーマ：方針・取組みの方向性の具体的な検討④（みどりと景観）

今年度開催の（仮称）  
下井草まちづくりラボは、本日  
の第10回が最後となります。  
今年度、皆さまと議論しました  
第7回～第10回の取組みを  
地域の方々へ幅広く周知する  
ため、オープンハウス  
(パネル展示)を開催します。

# 令和7年度下井草駅周辺地区まちづくりオープンハウス

日時：令和8年2月14日（土）午前10時～15時

内容：令和7年度（仮称）下井草まちづくりラボの取組み内容の

パネル展示および意見交換

会場：下井草駅駅前広場

昨年度に引き続き、（仮称）下井草まちづくりラボの取組み内容を地域のみなさまへ共有するため、オープンハウスを開催します。

オープンハウスでは、今年度、**みなさまが議論し作成した成果について、参加者ご自身から地域の方々へ直接説明し、意見交換する機会にしたいと考えています。**

みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

# 来年度の（仮称）下井草まちづくりラボの取組み

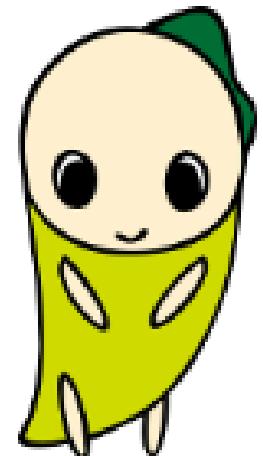
今年度は、以下の4つのテーマのうち3つのテーマについて、各回まちの課題を解決するための方針や取組の方向性を議論してきました。

- ①旧早稲田通りの安全化
- ②駅前広場・交通結節点のあり方
- ③みどりと景観
- ④にぎわい

来年度の（仮称）下井草まちづくりラボでは、今年度に引き続き、これまでの取組みを踏まえ、まちの課題を解決するための方針や取組の方向性を議論していく予定です。テーマは、「みどりと景観」の深堀や「にぎわい」などを考えています。

**開催時期等の詳細につきましては、準備が整い  
次第、適宜情報共有いたします。**

**来年度も引き続きよろしくお願いいいたします。**



8

# 閉会



# 長時間

## お疲れさまでした

お配りしたアンケートのご協力をお願いします。

アンケートの記入が終わった方は、お帰りの際に  
区職員へ提出をお願いします。

後日提出される方は、二次元コードまたはFAX  
にて提出をお願いします。（1月13日（火）まで）

